

発達障害サービス局 (DDS)

1600 NINTH STREET, Room 320, MS 3-8
SACRAMENTO, CA 95814
TTY (916) 654-2054 聴覚障害者用 (916) 654-1954



2020年3月2日

宛: 地域センター執行役員

件名: 自己決定プログラムの実施を支援するための資金

福祉と施設 (W&I) コードセクション4685.8 (g) に従い、自己決定プログラム (SDP) の実施を支援するために地域センターに資金が配分された。本手紙の目的は、これらの資金の使用についての指針を提供することであり、その中には、資金提供のための地元の優先順位を決定する際に必要とされる、地元のボランティア諮問委員会 (LVAC) との協力も含まれている。

W&I コードセクション 4685.8 (g) は、これらの資金は、SDP参加者が自らの人生を方向づける能力を最大化するために使用されるべきであると規定している。**発達障害サービス局 (DDS)** は、利害関係者と協議し、以下のような資金提供の優先分野を特定した。

- ・ 独立したファシリテーターの採用と研修;
- ・ 参加者、家族、地域センター、LVAC会員、その他の共同訓練;
- ・ SDPへの移行を支援または指導する;
- 。 支出計画策定支援;
- ・ 講演者/発表者の費用を含むオリエンテーション支援、及び資料の修正の開発;および
- ・ 継続的な共有学習と問題解決の機会を促進するための共同グループ/ワークショップ。

LVACはSDPの実施と監視において重要な役割を果たすため、地域センターとLVACは協力して、地元の参加者のニーズを満たすために、利用可能な資金の使用を優先順位付けしなければならない。資金は、現地のニーズについて合意に達した後にのみ支出することができる。資金の潜在的な用途、各地域の中心地域で利用可能な金額、および資金の用途を決定するための推奨手順については、添付資料1を参照してください。

“パートナーシップの構築、選択肢のサポート

地域センター執行役員

2020年3月2日

2ページ

ご質問がございましたら、sdp@dds.ca.govまでご連絡ください。

署名:

ジム・ナイトJIM KNIGHT

局次長

連邦プログラム部

CC: 地域センター管理者
地域センター長忠告者
地域センターコミュニティサービス担当理事
地域センター連合会
カリフォルニア州発達障害者協議会
ブライアン・ウィンフィールドBrian Winfield, DDS
リーアン・クリスチャンLeeAnn Christian, DDS
カリン・ミレスKaryn Meyreles, DDS
マイク・サカモトMike Sakamoto, DDS
アーニ・クズーズErnie Cruz, DDS

自己決定プログラム (SDP) 実施支援資金

この同封物に添付された書簡に記載されているように、社会福祉・制度法セクション第4685.8 (g) に従って、SDPの実施を支援するための資金が利用可能である。これらの資金の潜在的な用途と、この決定を行い、これらの資金を使用するためのプロセスは以下の通りである。

ステップ	説明
資金使途の重点分野	<p>資金調達の優先分野は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オリエンテーションのニーズ - オリエンテーションを行うためのコスト。資料の修正や印刷、講演者や発表者の費用、会議スペースの費用、翻訳や通訳などが含まれますが、これらに限定されません。 ● 独立したファシリテータの採用/トレーニング - 利用可能な独立したファシリテータの数の増加に関連するコスト。これには、採用、トレーニングの開発および/または提供、翻訳/通訳、トレーニングの提供に関連する費用などが含まれますが、これらに限定されません。 ● 協力的なグループ/ワークショップ - 学習と問題解決の機会を提供するために、参加者や家族、医療提供者などを対象とした継続的および/または定期的なミーティング。費用には、講演者/発表者の旅費、翻訳/通訳、教材、会議スペースの費用などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。これには、学習機会/情報共有の範囲を拡大するために、他の分野のLVAC/参加者との調整が含まれる場合があります。 ● 共同研修 - 参加者、家族、地域センターのスタッフ、地域のボランティア諮問委員会のメンバーなどを対象とした研修。共同研修では、SDPに関わるすべての人々の集学的理解を深めるための共有された学習機会に重点を置くべきである。費用には、研修の開発および/または提供、翻訳/通訳、研修の提供に関連する費用などが含まれるが、これらに限定されない。 ● SDPへの移行のサポート/コーチング: SDPへの移行への参加者をサポートします。これには、参加者に最適な財務管理サービス・モデルの決定、従業員の採用/雇用に関する提案、バックアップ・スタッフ計画の確立などの分野でのサポートが含まれます。 ● 初期支出計画開発 - 支出計画 (財務管理サービスへの相談を含む) を通じて、参加者が各自の予算を使用できるよう支援する。 ● 追加的に特定されたニーズ - 参加者のニーズとプログラムの実施を支援する項目/活動。

<p>資金の使用方法の決定</p>	<p>LVACと地域センターは、利用可能な資金の最善の利用を決定するために、SDPの実施における地域のニーズを共同で評価すべきである。この共同評価に基づいて、選定された各地域で使用される予定の推定金額を含む、資金提供される優先分野(上記)の一覧表を作成すべきである。この時点では、特定されたエリアごとの詳細な項目別見積りは必要ありません。しかし、これらの詳細な費用のいくつかを検討することは、見積もりの参考になるかもしれない。</p> <p>資金の使用について合意が成立した場合、LVACと地域センターは共同で以下を sdp@dds.ca.govに報告しなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先的に資金支援すべき分野のリスト; ・各重点分野に配分される資金の概算額; そして ・意思決定がどのように行われたかの簡単な説明。 <p>参加者のニーズの変化に応じて、継続的に変更を加えることができます。しかし、資金の使用は法令に沿って継続しなければならず、いかなる変更についても、この指針と決定はLVACと地域センターが協力して行わなければならない。</p>
<p>資金の流れ</p>	<p>各地域センターには、次ページに示す資金額を配分する。前述したように、これらの資金の使用に関する決定は、LVACと地域センターが共同で行わなければならない。</p> <p>その後、地域センターは、サービスを提供した個人/組織に払い戻しを行う。2020年6月30日までに積み立てられた資金は、2022年3月までに使い切らなければならない。</p>

同封1

資金配分は、各地域センターで利用可能なSDPスペースの数に比例する。

SDP参加者サポート基金-会計年度2019/2020*		
地域センター	各地域センターのSDPスペース	使用可能な資金
ACRC	179	\$106,870
CVRC	140	\$83,585
ELARC	110	\$65,674
FDLRC	73	\$43,584
FNRC	60	\$35,822
GGRC	68	\$40,599
HRC	99	\$59,107
IRC	256	\$152,839
KRC	95	\$56,719
NBRC	66	\$39,404
NLACRC	183	\$109,258
RCEB	154	\$91,944
RCOC	151	\$90,153
RCRC	55	\$32,837
SARC	125	\$74,630
SCLARC	110	\$65,674
SDRC	207	\$123,587
SG/PRC	95	\$56,719
TCRC	110	\$65,674
VMRC	100	\$59,704
WRC	64	\$38,210
TOTAL	2,500	\$1,492,593

* 2022年3月までに、20年6/30までにいれた資金を支出しなければならない